

平成23年度

大阪府学力・学習状況調査
分析結果

泉佐野市教育委員会

平成23年10月

はじめに

平成19年度より文部科学省が実施してきました「全国・学力学習状況調査」は、3年間
悉皆調査で行われた後、平成22年度より抽出調査となり、本年度も実施が予定されていま
したが、3月11日に発生しました東日本大震災により見送られました。

本市においては、抽出調査となった平成22年度も全小中学校が参加し、その調査結果の
分析を行い、具体的な施策や取組みに生かすとともに、平成20年度から、保護者や市民の
皆さまに本市の児童生徒の状況をより具体的に示し、教育への理解と関心をもっていただく
ため、調査結果の公表を行ってまいりました。

さて、平成23年度、「全国・学力学習状況調査」は見送られましたが、大阪府が独自で行
う「大阪府学力・学習状況調査」が実施されました。

この調査は、小学校6年生と中学校3年生の全児童生徒を対象とする悉皆調査で、学力に
関する調査として、小学校では国語と算数、中学校では、国語と数学、英語が行われ、併せ
て児童生徒の学習や生活の状況、学校の取組みに関する調査も行われました。

本市では、これまでも「全国・学力学習状況調査」の調査結果を公表してきた経緯を踏ま
え、今年度も同様に、「大阪府学力・学習状況調査」の調査結果を公表することといたしまし
た。

なお、本調査により測定できるのは学力の特定の一部であることや、学校における教育
活動の一側面に過ぎない、ということをご理解いただくようお願いいたします。

最後になりましたが、「いずみさの教育文化運動」も3年目となり、平成23年2月には、
第2回目となる「教育フォーラム」を泉佐野市PTA連絡協議会と共催で開催することもで
きました。また、各学校・園におきましては、授業・保育づくりの研究や人間関係づくりの
一環としての「セカンドステップ」を導入するなど、様々な取組みが進んでおります。

これからも、教育行政ならびに学校・園の教育活動にご理解とご支援をいただきますよう、
よろしくお願ひ申し上げます。

平成23年10月

泉佐野市教育委員会
委員長 赤木 攻

平成23年度 大阪府学力・学習状況調査について

1. 調査の目的

○府内の児童生徒の学力および学習状況の向上の観点から、大阪府・大阪府教育委員会・各市町村教育委員会が府内における児童生徒の学力や学習状況を把握・分析することにより、教育及び教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。

○各学校が、教育の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、各児童生徒の学力や学習状況を把握し、その教育指導の改善に役立てる。

○児童生徒一人ひとりが自らの学習の到達状況を正しく理解し、学力や生活に目標を持ち、その向上への意欲を高める。

2. 調査の対象学年

○小学校および支援学校小学部6年生

○中学校および支援学校中学部3年生

3. 調査内容

○学力に関する調査

・小学校：国語、算数

・中学校：国語、数学、英語

○学習や生活の状況、学校の取組みに関する調査

・児童生徒アンケート

・学校アンケート

4. 6月14日に調査を実施した学校・児童生徒数

○実施校数

・小学校：631校

・中学校：318校

○実施児童生徒数

・小学校：53,027人

・中学校：47,871人

小 学 校

(平成23年6月14日実施 1,025名参加)

国語に関する分析
算数に関する分析
児童質問紙の分析
学校質問紙の分析

平成23年度大阪府学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）小学校国語

1. 全体の傾向

「A区分問題」

- ・ 問題数は17問。正答数分布は、大阪府とほぼ同様であり、正答数15問以上の児童が7割を占めている。

平均正答率（泉佐野市 87.1/大阪府 88.1）

「B区分問題」

- ・ 問題数は10問。正答数分布は、大阪府とほぼ同様であるが、大阪府と比べ上位層がやや少なく、下位層がやや多い。

平均正答率（泉佐野市 62.0/大阪府 64.9）

2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率/大阪府正答率）

国語A	設問からの分析
<p>【書くこと】 ○相手や目的に応じていねいな言葉遣いに書き直すことは概ねできている。 4一 相手や目的に応じて、いねいな表現に書き直すことができる。(89.8/90.1)</p> <p>【読むこと】 ○文章全体の構成を理解し、文脈に即した語句を使うことは概ねできている。 3二 文章を読んで、文脈に即した接続詞を選択することができる。(94.9/96.2) 3三 文章を読んで、文脈に即した語句を選択することができる。(89.2/90.2) ○物語の一部を読んで、登場人物の心情をとらえることは概ねできている。 5 物語の登場人物の心情としてふさわしいものを選択することができる。(91.9/93.2)</p>	<p>【言語事項】 ○前学年までに配当されている漢字を読むこと、書くことは概ねできているが、出題された漢字によって正答率に差がある。 1一イ竹の皮で<u>包</u>む。(→つつ) (95.4/96.4) 1二②<u>さい</u>しょに作られた。(→最初) (78.3/79.9) ○語句の構成や語形の変化を理解することは概ねできている。 2一ア 二つの言葉を組み合わせて、一つの言葉にして書くことができる。(96.9/96.8) 2二イ 一つの言葉を二つの言葉に分けて書くことができる。(96.6/96.7)</p>

国語B	設問からの分析
<p>【話すこと・聞くこと】 ○発表原稿の内容にふさわしい絵を効果的に提示して話すことや、必要な情報を収集・整理し図を使って説明することに課題がある。 1二 発表原稿の内容にふさわしい絵を選び、その理由を書くことができる。(58.3/62.9) 3二(2) 夏祭りのポスターと会話をもとに、夏祭りをまわる順番を矢印で描くことができる。(48.3/53.5)</p> <p>【書くこと】 ○目的に応じて必要な情報を適切に取り出し、与えられた条件に沿って書くことに課題がある。 3一 夏祭りのポスターの内容をもとに、案内状の内容を書くことができる。(31.6/35.0)</p>	<p>【読むこと】 ○物語を読んで、登場人物の行動と場面の移り変わりとらえることや表現に着目すること、登場人物の行動をとらえ条件に合わせて説明することに課題がある。 4一 物語を読み、内容としてふさわしくないものを選択することができる。(64.4/67.8) 4二 表現の工夫を読み取り、その効果としてふさわしいものを選択することができる。(68.4/72.6) 4三 「大胆不敵な計略」が示す内容をとらえ、カガミジシの行動について説明することができる。(54.1/58.6) ◎条件に合わせて説明する記述問題で無回答の児童が多いことに課題がある。 4三 (22.1/18.0) 無回答率（泉佐野市/大阪府）</p>

3. 学習状況調査より

質 問 項 目	泉佐野市	大阪府	5PO 3P△	差
解答時間は十分でしたか（国語A）	51.1 (63.7)	51.8 (61.8)		0.7
解答時間は十分でしたか（国語B）	43.0 (50.9)	41.5 (49.1)		1.5
国語の勉強は好きだ	52.0 (58.6)	55.6 (60.8)	△	3.6
国語の授業の内容はよく分かる	84.5 (78.7)	83.6 (80.4)		0.9
国語の授業で、その時間のめあてや目標をはっきり持って活動している	58.1	58.0		0.1
国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫している	53.2 (47.1)	53.6 (51.8)		0.4
国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由がわかるように気をつけて書いている	75.0 (59.3)	72.6 (63.6)		2.4
国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとめりと共に内容を理解しながら読んでいる	78.0 (67.2)	76.1 (70.0)		1.9
読書が好きだ	74.1 (66.7)	76.2 (69.1)		2.1
1日当たりまったく読書をしていない	20.5	17.1	△	3.4

※（ ）は平成22年度全国学力・学習状況調査より

- 国語の勉強が好きだと感じている児童が半数程度（52.0%）で大阪府平均を3.6ポイント下回っていることは課題である。
- 1日当たりまったく読書をしていない児童が5人に1人程度（20.5%）であることは課題である。
- 国語の授業の内容はよく分かると感じている児童が84.5%で、授業内容が工夫されていると考える。
- 国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由がわかるように気をつけて書いている児童が75.0%で、大阪府平均を2.4ポイント上回っている。
- 国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとめりと共に内容を理解しながら読んでいると感じている児童が78.0%で、大阪府平均を1.9ポイント上回っている。

設問別調査結果（小学校） [国語A：主として知識]

設問別集計結果

設問番号	問題番号	設問の概要	学習指導要領の領域等			評価の観点				問題形式			泉佐野市	大阪府
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	正答率(%)
1	一ア	文脈に即して漢字を正しく読む（中国からの輸入）			○				○		○		95.0	96.7
2	一イ	文脈に即して漢字を正しく読む（竹の皮で包む）			○				○		○		95.4	96.4
3	1 一ウ	文脈に即して漢字を正しく読む（製造される）			○				○		○		91.6	92.2
4	二 ①	文脈に即して漢字を正しく書く（照明どうぐ）			○				○		○		91.6	93.2
5	二 ②	文脈に即して漢字を正しく書く（日本で、さいしょに作られた）			○				○		○		78.3	79.9
6	二 ③	文脈に即して漢字を正しく書く（松やにを <u>あ</u> つめて）			○				○		○		89.7	91.6
7	2 一ア	二つの言葉を組み合わせて、一つの言葉にして書く（考え直す）			○				○		○		96.9	96.8
8	二イ	一つの言葉を二つの言葉に分けて書く（食べ始める）			○				○		○		96.6	96.7
9	一	複数の同音異義の漢字の中から適切なものを選択する（天 <u>テ</u> キ）			○				○		○		84.6	85.6
10	3 二	文章を読んで、文脈に即した接続語を選択する（ところが）			○	○			○	○	○		94.9	96.2
11	三	文章を読んで、文脈に即した語句を選択する（こそ）			○	○			○	○	○		89.2	90.2
12	4 一	相手や目的に応じて、ていねいな表現に書きなおす	○	○	○		○	○	○		○		89.8	90.1
13	二	電話のやりとりにおいて、会話の流れにふさわしい内容を選択する	○				○	○			○		87.0	88.3

14	5		物語の登場人物の心情としてふさわしいものを選択する																91.9	93.2
15	6		説明的な文章の内容としてふさわしいものを選択する																69.2	70.0
16	7	一	発表原稿を読んで、ポスターの注意の欄にふさわしい内容を書く																73.4	73.1
17		二	ポスターを見やすくするための工夫としてあてはまらないものを選択する																66.3	67.7

設問別調査結果（小学校） [国語B：主として活用]

設問別集計結果

設問番号	問題番号	設問の概要	学習指導要領の領域等				評価の観点				問題形式			泉佐野市	大阪府	
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	正答率(%)
1	1	一 相手を勧誘する表現に書きなおす	○			○		○					○		75.1	76.1
2		二 発表原稿の内容にふさわしい絵を選び、その理由を書く	○					○	○					○	58.3	62.9
3	2	一 説明的な文章を読み、下水を処理して分けられたものを表す言葉を抜き出す			○							○		64.6	65.1	
4		二 汚泥の再利用についての表をもとに、自分の考えを書く		○			○	○					○	69.6	71.7	
5	3	一 夏祭りのポスターの内容をもとに、案内状の内容を書く		○	○		○	○	○				○	31.6	35.0	
6		二 1 夏祭りのポスターと会話をもとに、夏祭りに参加する日を書く	○		○			○	○				○	85.1	85.9	
7		二 2 夏祭りのポスターと会話をもとに、夏祭りをまわる順番を矢印で描く	○		○			○	○				○	48.3	53.5	
8	4	一 物語を読み、内容としてふさわしくないものを選択する			○				○			○		64.4	67.8	
9		二 表現の工夫を読み取り、その効果としてふさわしいものを選択する			○				○			○		68.4	72.6	
10		三 「大胆不敵な計略」が示す内容をとらえ、カガミジシの行動について説明する		○	○		○	○	○				○	54.1	58.6	

平成23年度大阪府学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）小学校算数

1. 全体の傾向

「A区分問題」

- ・ 問題数は18問。正答数分布については、大阪府と比べ上位層がやや少ないが、ほぼ同じ傾向である。
平均正答率（泉佐野市 61.9 / 大阪府 63.4）

「B区分問題」

- ・ 問題数は13問。正答数分布については、大阪府と比べ中位層から上位層にかけてやや少ないが、ほぼ同じ傾向である。

平均正答率（泉佐野市 49.6 / 大阪府 51.2）

2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率 / 大阪府正答率）

算数A	設問からの分析
<p>【数量関係】</p> <p>○四則が混合した式を計算の順序に注意しながら計算することに課題がある。</p> <p>1 (6) $16 - 6 \times 2 - 1$ を計算する。 (56.8 / 61.8)</p> <p>【数と計算】</p> <p>○繰り返しの減法の計算は概ねできている。</p> <p>1 (1) $100 - 15 - 15 - 15$ を計算する。 (86.9 / 88.0)</p> <p>○小数と整数の乗法の計算は概ねできている。</p> <p>1 (3) 2.8×4 を計算する。 (92.3 / 91.3)</p> <p>○わり算の計算で、割り切れるまで計算することは概ねできている。</p> <p>1 (4) $5 \div 4$ を計算する。 (81.3 / 84.2)</p> <p>○同分母の帯分数と真分数の減法の計算は概ねできている。</p> <p>1 (4) $1\frac{2}{5} - \frac{4}{5}$ を計算する。 (90.5 / 91.9)</p> <p>○概数で表された数が、どの位を四捨五入して何の位までの概数になっているかの判断に課題がある。</p> <p>2 (2) 与えられた表をもとに何の位の概数にしたかを選ぶ。 (37.8 / 38.3)</p>	<p>【量と測定】</p> <p>○三角形において、底辺とみなす辺を変えたときに、高さにあたる部分の理解に課題がある。</p> <p>4 図を参考にして、ABを底辺としたときの高さを選ぶ。 (66.5 / 72.1)</p> <p>【図形】</p> <p>○三角柱の辺や面の特徴を理解し、同じ高さの辺の数を求めることに課題がある。</p> <p>6 図とともに与えられた正三角柱において、同じ長さの辺の数を求める。 (15.9 / 16.7)</p> <p>○円周率は円周と直径の割合であることについての意味理解に課題がある。</p> <p>7 円周率の意味理解について、文章に当てはまる語句を選ぶ。 (33.5 / 38.9)</p> <p>○円グラフの割合を利用して帯グラフの長さを求める問題で無回答の児童が多いことに課題がある。 10 (14.1 / 13.6)</p>

算数B	設問からの分析
<p>【数量関係】</p> <p>○棒グラフを数量の変化という観点からとらえることに課題がある。</p> <p>4 (1) 与えられた棒グラフをもとに、グラフからわかることを理解し、あてはまるものを選ぶ。 (28.8 / 31.3)</p> <p>○総量が増えている棒グラフを割合の観点からとらえ、変化を説明することに課題がある。</p> <p>4 (2) 与えられた棒グラフをもとに、ゴミになった量の割合が増えていることを説明する。 (5.0 / 6.1)</p> <p>【図形】</p> <p>○正三角形を組み合わせて、正六角形を見いだすことは概ねできている。</p> <p>3 (1) 正三角形を6個しきつめたときにできる正六角形をかく。 (87.2 / 90.0)</p>	<p>【数と計算及び数量関係】</p> <p>○与えられた熱量（カロリー）の中で、最も重いハンバーガーをつくる材料の組み合わせを判断することに課題がある。</p> <p>5 (2) 与えられた条件のもとで、345kcal未満でハンバーガーをつくる時、最も重くする組み合わせを選ぶ。 (22.6 / 22.5)</p> <p>○2つの観点に着目し、どちらの条件も満たす組み合わせを考えることに課題がある。</p> <p>5 (3) 与えられた条件のもとで、ハンバーガーの重さを一定にする時、熱量（カロリー）が最も多い組み合わせを求める。 (23.0 / 23.3)</p> <p>無回答率（泉佐野市 / 大阪府）</p>

3. 学習状況調査より

質 問 項 目	泉佐野市	大阪府	5 P O 3 P Δ	差
解答時間は十分でしたか（算数A）	79.1 (85.5)	77.8 (84.9)		1.3
解答時間は十分でしたか（算数B）	79.3 (64.4)	78.4 (61.6)		0.9
言葉や式を使って、わけや求め方を書く問題について、最後まで書こうと努力した	84.2 (54.7)	84.5 (60.6)		0.3
算数の勉強は好きだ	61.8 (60.0)	57.7 (60.4)	Δ	4.1
算数の授業の内容はよく分かる	80.7 (76.5)	78.0 (77.0)		1.3
算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法はないか考える	76.1 (77.5)	73.0 (77.6)	Δ	3.1
算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしている	81.1 (73.2)	77.0 (76.5)	Δ	4.1
算数の授業で問題の解き方や考え方がわかるようにノートに書いている	78.6 (73.6)	76.8 (75.4)		1.8
算数の授業で問題の解き方が分からないとき、あきらめずにいろいろな方法を考える	77.3 (73.4)	73.2 (75.6)	Δ	4.1
算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考える	48.3 (59.5)	47.4 (59.0)		0.9

※（ ）内は平成22年度全国学力・学習状況調査より

- 学習状況調査の中で、大阪府とほぼ同じ傾向であった。
- 算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法はないか考える
算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える

上記の項目は昨年度と比べ課題がある。「問題を解く際の工夫」「ノートの整理」「生活の中での活用」については、今後とも指導を徹底する必要がある。そのことが、「書く問題で最後まで解答を書く努力」のポイントを上げることに繋がる。

設問別調査結果（小学校） [算数A：主として知識]

設問別集計結果

設問番号	問題番号	設問の概要	学習指導要領の領域等				評価の観点			問題形式			泉佐野市	大阪府
			数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数量的な考え方	数量や図形についての技術	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	正答率（％）
1	1	100-15-15-15 を計算する	○					○			○	86.9	88.0	
2	2	30-2.1 を計算する	○					○			○	61.3	60.5	
3	3	2.8×4 を計算する	○					○			○	92.3	91.3	
4	4	5÷4 を計算する	○					○			○	81.3	84.2	
5	5	$1\frac{2}{5} - \frac{4}{5}$	○					○			○	90.5	91.9	
6	6	16-6×2-1 を計算する				○		○			○	56.8	61.8	
7	1	除数と商と余りの正しい関係を選ぶ	○							○	○	66.4	68.9	
8	2	何の位の概数にしたか選ぶ	○							○	○	37.8	38.3	
9	3	4つの整数に共通する性質を選ぶ	○							○	○	67.8	67.8	
10	3	最も混んでいるにわとり小屋と、その理由を選ぶ		○						○	○	47.0	47.6	
11	4	ABを底辺としたときの高さを選ぶ		○						○	○	66.5	72.1	
12	5	算数の教科書のおおよその重さを選ぶ		○						○	○	59.4	59.5	
13	6	三角柱の同じ長さの辺の数を求める				○				○	○	15.9	16.7	
14	7	円周率の意味をとらえる				○				○	○	33.5	38.9	
15	8	直方体のまちがっている展開図を選ぶ				○				○	○	62.7	65.4	
16	1	二次元表の欄の意味をとらえる				○				○	○	74.4	76.7	
17	2	二次元表の欄に入る数を求める				○		○			○	70.3	69.6	
18	10	割合を利用して、帯グラフの長さを求める				○		○			○	43.0	42.9	

設問別調査結果（小学校） [算数B：主として活用]

設問別集計結果

設問番号	問題番号	設問の概要	学習指導要領の領域等				評価の観点			問題形式			泉佐野市	大阪府
			数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	正答率(%)
1	①	1 (12+15)÷3 の式の考え方を説明する				○	○				○	47.5	49.7	
2		2 計算の決まりを見つける				○	○			○		65.9	66.4	
3	②	1 様々な単位で表された材料(量)は比較できないことを説明する	○				○				○	69.2	72.0	
4		2 オレンジ果汁と水で、単位量当たりで比べたときの説明を選ぶ	○				○			○		75.6	76.5	
5		3 ジュース 8 人分に必要なバナナの重さを求める	○					○		○		56.7	58.7	
6	③	1 正三角形を 6 個しきつめたときできる正六角形をかく		○				○			○	87.2	90.0	
7		2 正三角形を 4 個しきつめたときできる正三角形以外の図形をかく			○		○			○		51.3	53.3	
8		3 正三角形を大きくするとき、必要な正三角形の個数を求める			○		○			○		43.6	45.4	
9	④	1 グラフからゴミになった量の傾向を説明する				○	○			○		28.8	31.3	
10		2 ゴミになった量の割合が変化していることを説明する				○	○				○	5.0	6.1	
11	⑤	1 ハンバーガーの熱量(カロリー)を求める	○					○			○	68.5	70.0	
12		2 345kcal 未満でハンバーガーをつくる時、最も重くする組み合わせを選ぶ	○			○	○			○		22.6	22.5	
13		3 ハンバーガーの重さを一定にすると、熱量(カロリー)が最も多い組み合わせを求める	○			○	○				○	23.0	23.3	

小学校学習状況調査【児童質問紙93問】より分析 概要

泉佐野市の子どもたちの意識調査を、質問に対して4択（76問）で選ぶものは、選択肢1、2と3、4はそれぞれ同じ傾向と捉える。（例えば、1. 当てはまる 2. どちらかといえば、当てはまる 3. どちらかといえば、当てはまらない 4. 当てはまらない）

また、それ以外の質問（17問）は特徴的な事柄を取り出し、それらを大阪府と比較している。

下記の表には資料から大阪府と比較して5 p t（ポイント）以上差のあるものを列挙した。また、下線部に関しては10 p t以上の差があるものを示している。（*泉佐野市の表中●は正答率と関係がある。）

設問内容種類別の大阪府との比較で差が大きく特徴のある項目

設問内容種別	質問事項	＜泉佐野市 p t / 大阪府 p t＞
【家庭生活の様子】	○家の人に、博物館や美術館などに連れて行ってもらったことがある。	＜38.7 / 44.2＞
	○あなたの家の人は、学校や地域の活動に参加している。	＜ <u>40.2</u> / <u>52.3</u> ＞
	○ふだん（月から金）、何時ごろに起きますか。	6時半までに起床＜31.4 / 25.5＞
	●ふだん（月から金）、1日あたりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲームを含む）をしますか。	30分以下＜48.5 / 54.4＞
【家庭学習の様子】	●家や図書館で、ふだん（月から金）、1日あたりどれくらいの時間、読書を行いますか（教科書、参考書、漫画、雑誌は除く）。	10分以下＜37.6 / 31.6＞
	○学習塾（家庭教師の先生に教わっている場合も含みます）で勉強をしている。	＜63.0 / 55.5＞
【学校での学習の様子】	○授業中に勉強以外のことで、友達とおしゃべりをすることがある。	＜56.9 / 62.5＞
	●ふだんの授業では、みんなで話し合う活動をよく行っている。	＜65.7 / 70.7＞
	●朝の学習などで、計算や漢字の問題を短い時間でくりかえし行う学習によって力がついた。	＜70.7 / 62.4＞

平成23年度大阪府学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）小学校質問紙

回答項目が3項目以上ある場合における割合については、肯定的・否定的な回答の2つの区分で判断して算出（「よく行った・どちらかといえば行った」を肯定的な回答ととらえた）した上で、肯定的な回答の割合を示した。

学習規律について・・・昨年よりやや改善されているが、まだまだ課題があり、学力との関連も深いと考えられるため、引き続き指導の徹底が必要である。		
質 問 事 項	泉佐野市	大阪府
児童は熱意を持って勉強している	84.6%	91.3%
児童は授業中の私語が少なく、落ち着いている	84.6%	91.8%
児童は礼儀正しい	84.6%	84.1%
学習規律の維持を徹底している	100.0%	98.3%
学校や地域であいさつするよう指導している	100.0%	99.0%

家庭学習について・・・課題（宿題）を与え家庭学習を促す状況は進んでいるが、具体的な指導、積極的な働きかけについて課題があると考えられる。また、自主的な学習の進め方の指導についても課題があると考えられる。		
質 問 事 項	泉佐野市	大阪府
国語、算数の指導として、家庭学習の課題（宿題）を与えた	100.0%	99.2%
学校として、児童に対して家庭での学習方法について具体的に指導した	53.9%	70.1%
学校として保護者に対して児童の家庭学習を促すよう働きかけた	76.9%	87.0%
家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりする宿題を出した	61.5%	78.3%

学習環境について・・・新学習指導要領が実施され、朝の「学習タイム」に取り組む学校が増加したが、併行して読書に親しむ児童を育てるための「朝の読書」を継続している学校もある。長期休業中、放課後の補足的な学習サポートの充実に課題がある。ICTの活用については、前年度に比して広がりがある。		
質 問 事 項	泉佐野市	大阪府
「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けている（週に1回以上、定期的）	53.9%	84.4%
計算、漢字・語句等の定着について、全校が一斉に取り組む「学習タイム」等（朝学習等）の時間を毎日、または週に数回行った	69.2%	74.9%
長期休業日を利用した補足的な学習サポートを実施した（延べ5日以上）	23.1%	40.6%
放課後を利用した補足的な学習サポートを週に1回以上実施した	30.8%	60.1%
土曜日を利用した補足的な学習サポートを行った	7.7%	3.5%
授業の中で、児童がICT機器を使う学習活動を行っている	84.6%	83.1%
授業の中で、教員がICT機器を活用して指導を行っている	69.2%	86.6%

指導の工夫について・・・習熟度別の少人数による指導は広がりを見せている。指導方法においては、様々な取組み・指導が行われているが、改善すべき点が多い。		
質 問 事 項	泉佐野市	大阪府
国語、算数の授業において、習熟度別の少人数による指導を行っている	92.3%	92.9%
国語の授業では、様々な文や資料を読む指導を行っている	84.6%	86.7%
国語の授業では、目的や相手に応じて話したり聞いたりする指導を行っている	84.6%	91.0%
算数の授業では、実生活における事象と関連を図った指導を行っている	61.5%	80.1%
その時間のめあて（目標や課題）を明確に示して進めている	92.3%	96.5%
児童の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導を行っている	92.3%	95.0%
児童の発言や活動の時間を確保している	100.0%	97.5%
児童が自分の考えや意見を書く時間を取り入れた指導を行っている	92.3%	95.8%
児童が資料を適切に使って発表するような指導を行っている	61.5%	88.6%
児童が自分で調べたことや考えたことを分かりやすくまとめ、書かせる指導を行っている	76.9%	92.3%
児童が話し合う場面を取り入れた指導を行っている	76.9%	91.9%

自主活動について・・・児童の自主性を伸ばすための取組みや、集団づくりのための取組みが進んでいるが、まだ課題がある。		
質 問 事 項	泉佐野市	大阪府
学校全体で、児童の集団づくりのための具体的な取組を行っている	92.3%	97.1%
児童一人ひとりの気持ちをつかむための具体的な取組を行っている	77.6%	96.2%
児童会活動等について、主体的な活動を促すように指導を行っている	100.0%	95.7%

学習状況調査の結果について・・・分析結果を授業改善に反映させている。しかし、学校全体での活用、保護者や地域の人たちへの公表・説明、働きかけの面で課題がある。		
質 問 事 項	泉佐野市	大阪府
全国学力・学習状況調査等の自校の結果を分析し、指導計画等の作成や普段の授業改善に反映させている	100.0%	95.3%
全国学力・学習状況調査等の自校の結果を調査対象学年・教科だけでなく、学校全体で活用している	84.6%	87.8%
全国学力・学習状況調査等の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行っている	46.2%	84.6%
全国学力・学習状況調査等や学校評価の結果などを踏まえた学力向上の取組みについて、保護者や地域の人たちに対して働きかけを行っている	61.6%	79.7%

学校運営について・・・地域との連携、地域人材の活用については進んできているが、さらに「開かれた学校」としての取組みをさらに進めることが望まれる。研修については充実している。

質 問 事 項	泉佐野市	大阪府
地域の人材を外部講師として招聘した授業を行っている	69.2%	81.0%
ボランティア等による授業サポート（補助）を行っている	38.5%	68.5%
P T A や地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加している	84.6%	89.2%
学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者や地域の人が学校における教育活動や様々な活動に参加している	53.9%	74.1%
学校の教育活動の情報について、月に1回以上の頻度でホームページを更新している	61.6%	56.9%
地域の人が自由に授業参観などができる学校公開日を設けている	38.5%	65.7%
学校教育目標などにあわせて、学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っている	100.0%	96.5%
教員が、他校や外部の研修機関などの学校外での研修に積極的に参加できるようにしている	92.3%	97.0%
教職員集団は何事にも積極的に取り組もうという雰囲気がある	100.0%	96.8%
日常的に教職員同士で、指導方法について相談し合っている	100.0%	97.9%

中 学 校

(平成23年6月14日実施 923名参加)

国語に関する分析
数学に関する分析
英語に関する分析
生徒質問紙の分析
学校質問紙の分析

平成23年度大阪府学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）中学校国語

1. 全体の傾向

「A区分問題」

- ・問題数は32問。正答数分布は、大阪府とほぼ同様であるが、大阪府と比べ上位層がやや少ない。
平均正答率（泉佐野市 67.4/大阪府 69.0）

「B区分問題」

- ・問題数は10問。正答数分布は、大阪府とほぼ同様であるが、大阪府と比べ上位層がやや少なく、中位層・下位層がやや多い。
平均正答率（泉佐野市 51.8/大阪府 53.2）

2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率/大阪府正答率）

国語A	設問からの分析
<p>【話すこと・聞くこと】</p> <p>○目的に沿った会話になるように、適切に答えることは概ねできている。</p> <p>3二 質問に対する答えとして適切な言葉を選択することができる。(88.0/88.1)</p> <p>○話の内容から必要な情報を的確に聞き取ること に課題がある。</p> <p>5一 会話からすでに説明されている卵の役割を抜き出すことに課題がある。(41.2/44.8)</p> <p>○会話から必要な情報を取り出すことは概ねできている。</p> <p>5二 プリントの空欄に入る言葉を選択することができる。(85.5/86.3)</p> <p>【書くこと】</p> <p>○目的に応じて表現を工夫して書くことに課題がある。</p> <p>6二 書き加える一文が入る直後の文のはじめの四字を抜き出すことに課題がある。 (40.0/45.4)</p> <p>【読むこと】</p> <p>○論理の展開の仕方をとらえて内容を理解することに課題がある。</p> <p>4二 本文を二つに分け、後半のはじめの五字を抜き出すことに課題がある。(26.8/31.9)</p> <p>○文章の展開に即して内容を理解することにやや課題がある。</p> <p>4三 本文の内容を整理した文章に入る四字の言葉を抜き出すことができている。 (81.8/84.8)</p> <p>4四 本文の内容と合っている文を選択することに課題がある。(42.7/46.9)</p>	<p>○文章から必要な情報を的確に読み取することは概ねできている。</p> <p>6一 昼休みに生徒が自由に使える教室の組み合わせを選択することができる。(85.0/86.3)</p> <p>○歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むことに課題がある。</p> <p>7一 歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直すことに課題がある。(いふやう)(55.2/48.4)</p> <p>○古文と大意とを対応させて内容をとらえることに課題がある。</p> <p>7二 「子となり給ふべき人」の心情を選択することに課題がある。(65.1/68.4)</p> <p>【言語事項】</p> <p>○文脈に即して漢字を正しく読むことは概ねできている。</p> <p>1一(1)ア・ウ 漢字を読むことができる。(生物多様性・支えて)(92.5/92.8・97.6/98.0)</p> <p>1一(1)イ 漢字を読むことに課題がある。(河川)(44.1/56.5)</p> <p>○文脈に即して漢字を正しく書くことは概ねできている。</p> <p>1一(2)①・②・③ 漢字を書くことができる。 (サトヤマ・コトなる・様々なコセイ) (89.3/90.1・81.8/82.4・83.9/84.8)</p> <p>○語句の意味を理解し、文脈の中で正しく使うことは概ねできている。</p> <p>1三(1) 国語辞典で調べたことをもとに語句の意味を選択することができる。(注意を傾けて)(84.2/83.8)</p> <p>1四(1) 同じ意味を表す文を漢字二字で完成させることができる。(表現)(70.9/75.0)</p> <p>1四(2) 適切な呼応の副詞を選択することができる。(どうか)(97.4/97.7)</p> <p>1四(3) 手紙文にふさわしい丁寧な表現を選択する。(お目にかかれる)(83.0/86.7)</p>

国語B	設問からの分析
<p>【書くこと】と【読むこと】の2領域</p> <p>○文章の内容を資料を例にして説明することに課題がある。</p> <p>1二 文章を読んで、より多く売れる商品を選び、その理由を書くことに課題がある。 (24.4/27.7)</p> <p>○文章の展開に即して、内容をとらえ、登場人物の心情について考えることに課題がある。</p> <p>2二 「竜二のかなしみ」について、「私」がとらえたことを条件に従って書くことに課題がある。 (42.6/48.8)</p> <p>◎文章の展開に即して、内容をとらえ、登場人物の心情について考える記述式問題で無回答率の生徒が多いことに課題がある。 2二 (28.3/22.4) 無回答率 (泉佐野市/大阪府)</p>	<p>【読むこと】</p> <p>○文章の内容を的確にとらえることに課題がある。</p> <p>1一 筆者が述べている内容として最も適切なものを選択することに課題がある。 (50.5/54.7)</p>

3. 学習状況調査より

質 問 項 目	泉佐野市	大阪府	5 P O 3 P Δ	差
解答時間は十分でしたか（国語A）	94.8 (88.8)	94.4 (91.6)		0.4
解答時間は十分でしたか（国語B）	89.9 (83.6)	90.2 (84.4)		0.3
国語の勉強は好きだ	49.8 (56.1)	49.8 (52.1)		0.0
国語の授業の内容はよくわかる	73.7 (67.0)	71.8 (66.0)		1.9
国語の授業で、その時間のめあてや目標をはっきり持って活動をしている	38.2 (-)	42.7 (-)	Δ	4.5
国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫している	33.1 (24.2)	39.2 (27.2)	○	6.1
国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気をつけて書いている	59.1 (43.8)	62.5 (44.3)	Δ	3.4
国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいる	60.2 (54.1)	65.5 (54.8)	○	5.3
読書が好きだ	64.4 (49.7)	68.1 (56.9)	Δ	3.7
1日当たりまったく読書をしていない	47.8 (-)	33.9 (-)	○	13.9

※（ ）は平成22年度全国学力・学習状況調査より

- 学習状況調査の中で、大阪府との差が著しいものは10項目のうち6項目あり、同様の傾向にあるものは10項目のうち4項目であった。
- 国語の勉強が好きだと感じている生徒が半数程度（49.8%）であることは課題である。
- 国語の授業の内容はよくわかると感じている生徒が73.7%で、大阪府平均を1.9ポイント上回っていることから、泉佐野市の授業改善の取組が進んでいることがわかる。
- 国語の授業で、その時間のめあてや目標をはっきり持って活動をしていると感じている生徒が3分の1程度（38.2%）であることは課題である。
- 1日当たりまったく読書をしていない生徒が半数程度（47.8%）であることは課題である。

- 国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますが国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気をつけて書いていますか
国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいますか
読書が好きですか
上記の項目は改善傾向にあるが、まだ課題がある。

設問別調査結果（中学校）

〔国語A：主として知識〕

設問別集計結果

設問番号	問題番号	設問の概要	学習指導要領の領域等				評価の観点				問題形式			泉佐野市	大阪府
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	正答率(%)
1	1 ア	漢字を読む（生物多様性）				○				○		○		92.5	92.8
2	1 イ	漢字を読む（森林や、サトヤマ、 <u>河川</u> 、湿原、サンゴ礁などの様々な自然環境）				○				○		○		44.1	56.5
3	1 ウ	漢字を読む（「いのち」と「暮らし」を支えています）				○				○		○		97.6	98.0
4	2 ①	漢字を書く（森林や、 <u>サトヤマ</u> 、 <u>河川</u> 、湿原、サンゴ礁などの様々な自然環境）				○				○		○		89.3	90.1
5	2 ②	漢字を書く（同じ種でも <u>コト</u> なる遺伝子）				○				○		○		81.8	82.4
6	1 2 ③	漢字を書く（様々な <u>コセイ</u> ）				○				○		○		83.9	84.8
7	2 1	適切な漢字を選択する（ <u>図</u> る）				○				○	○			66.8	68.7
8	2 2	適切な漢字を選択する（ <u>対</u> 象）				○				○	○			77.0	76.2
9	3 1	国語辞典で調べたことをもとに語句の意味を選択する（注意を傾けて）				○				○	○			84.2	83.8
10	3 2	漢和辞典で調べたことをもとに漢字の意味を選択する（表現）				○				○	○			60.2	59.7
11	4 1	同じ意味を表す文を漢字二字で完成させる（理由）				○				○		○		70.9	75.0
12	4 2	適切な呼応の副詞を選択する（ <u>ど</u> うか）				○				○	○			97.4	97.7
13	4 3	手紙文にふさわしい <u>い</u> ねいな表現を選択する（お目にかかれる）				○				○	○			83.0	86.7
14	2 一	楷書と行書とで筆順が異なる字を選択する				○				○	○			66.3	66.6
15	2 二	メモを書き直した工夫として適切でないものを選択する				○				○	○			54.7	57.0

16		一	質問の内容として適切な言葉を考える	○				○	○				○	74.7	73.1
17	3	二	質問に対する答えとして適切な言葉を選択する	○				○					○	88.0	88.1
18		三	追加する質問が入る適切な位置を選択する	○				○					○	73.7	76.5
19		一	空欄に入る適切な接続の言葉を選択する			○				○			○	46.1	47.7
20		二	本文を二つに分け、後半のはじめの五字を抜き出す			○				○			○	26.8	31.9
21	4	三	本文の内容を整理した文章に入る四字の言葉を抜き出す			○				○			○	81.8	84.8
22		四	本文の内容と合っている文を選択する			○				○			○	42.7	46.9
23		一	会話からすでに説明されている卵の役割を抜き出す	○				○					○	41.2	44.8
24	5	二	プリントの空欄に入る言葉を選択する	○				○					○	85.5	86.3
25		一	昼休みに生徒が自由に使える教室の組み合わせを選択する			○				○			○	85.0	86.3
26	6	二	書き加える一文が入る直後の文のはじめの四字を抜き出す		○		○	○					○	40.0	45.4
27		三	他の書き方にならって、コンピュータ室の説明文を書く		○		○	○					○	58.2	57.5
28		一	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す（いふやう）			○				○			○	55.2	48.4
29	7	二	「子となり給ふべき人」の心情を選択する			○				○			○	65.1	68.4
30		三	だれがだれを「養はず」か、正しい文を選択する			○				○			○	14.7	14.5
31		一	接続詞を使って、一文を二文に分けて書く		○			○					○	64.1	64.5
32	8	二	主語に合わせて述語の部分を正しく書き直す		○			○					○	65.6	65.9

設問別調査結果（中学校）

[国語B：主として活用]

設問別集計結果

設問番号	問題番号	設問の概要	学習指導要領の領域等				評価の観点				問題形式			泉佐野市	大阪府
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	正答率(%)
1	1	一 筆者が述べている内容として最も適切なものを選択する			○				○		○			50.5	54.7
2		二 文章を読んで、より多く売れる商品を選び、その理由を書く		○	○		○		○				○	24.4	27.7
3	2	一 文章の表現の特徴として適切でないものを選択する			○				○		○			18.5	17.4
4		二 「竜二のかなしみ」について、「私」がとらえたことを条件にしたがって書く		○	○		○		○				○	42.6	48.8
5	3	一 ア 文化祭のとらえ方の違いをまとめた表を完成させる	○					○				○		63.3	61.6
6		二 イ	○					○				○		61.3	58.9
7		三 二つの意見の共通点を書く	○	○			○	○	○				○	75.9	78.7
8	4	一 グラフから読みとれるものを選択する			○					○		○		53.3	53.4
9		二 文章がグラフの何に注目して書かれたか条件にしたがって答える			○					○		○		51.2	51.6
10		三 書かれた文章のもとになったグラフを選択する			○					○		○		76.6	79.5

平成23年度大阪府学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）中学校数学

1. 全体の傾向

「A区分問題」

- ・ 問題数は33問。正答数分布は、大阪府とほぼ同様であるが、大阪府と比べ上位層が少なく、下位層が多く分布している。 平均正答率(泉佐野市 57.7 / 大阪府 62.1)

「B区分問題」

- ・ 問題数は16問。正答数分布は、大阪府とほぼ同様であるが、大阪府と比べ下位層がやや多く分布している。 平均正答率(泉佐野市 36.0 / 大阪府 38.7)

2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率/大阪府正答率）

数学A	設問からの分析
<p>【数と式】</p> <p>○計算の順序を理解し、正しく計算をすることは概ねできている。</p> <p>1 (1) $10-6 \times 2$ を計算する。 (84.3 / 89.0)</p> <p>○多項式と数の除法を計算することは概ねできている。</p> <p>1 (4) $(12a+4) \div 4$ を計算する。 (80.2 / 79.6)</p> <p>○具体的な図形の性質に照らして、文字式の意味を理解することに課題がある。</p> <p>2 (3) $2a+b$ で表される数量を選ぶ。 (67.6 / 74.7)</p> <p>○等式の性質を用いて目的に合うように変形することに課題がある。</p> <p>2 (4) $2x+y=5$ を y について解く。 (60.3 / 69.1)</p> <p>○一元一次方程式が表す数量を理解することに課題がある。</p> <p>3 (2) 立てた方程式で、注目した数量を選ぶ。 (24.4 / 29.5)</p> <p>【図形】</p> <p>○直線上にない1点からその直線に垂線を作図する方法を理解することは概ねできている。</p> <p>4 (1) 直線外の点から直線に引いた垂線の作図の手順を選ぶ。 (82.7/83.8)</p> <p>○切断された空間図形を、平面図形の移動によってできたものと、とらえ直すことができること</p>	<p>○言葉で表された命題を数学の記号を用いて表すことに課題がある。</p> <p>8 (2) 底辺を垂直に二等分することを記号で表す。 (24.9/34.6)</p> <p>【数量関係】</p> <p>○比例の定義を理解することは概ねできている。</p> <p>9 (1) 比例の説明を選ぶ。 (83.7/82.9)</p> <p>○与えられたグラフから、必要な情報を読み取ることは概ねできている。</p> <p>12(1) バス料金が等しくなる時間を求める。 (82.2/86.4)</p> <p>○1次関数において、x の値に対応する y の値を求めることに課題がある。</p> <p>11(1) 1次関数において $x=9$ のとき、y の値を求める。 (66.9/73.9)</p> <p>○1次関数の式とグラフの関係を理解することに課題がある。</p> <p>11(2) 1次関数において y 軸と交わる点の座標を求める。 (24.5/31.8)</p>

<p>に課題がある。</p> <p>5 (2) 空間図形ができるとき、平行移動する面を選ぶ。</p> <p style="text-align: right;">(28. 7/30. 6)</p> <p>○円錐の体積と、底面が合同で高さが等しい円柱の体積との関係を理解することに課題がある。</p> <p>5 (3) 円錐の水を円柱に移したときの深さを求める。</p> <p style="text-align: right;">(27. 5/33. 7)</p>	
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

数学B	設問からの分析
<p>【数と式】</p> <p>○成り立たないことを説明するとき、適切な反例を選ぶことは概ねできている。</p> <p>2 (2) ①予想が正しくないことがわかる例を選ぶ。</p> <p style="text-align: right;">(62. 0/63. 9)</p> <p>【図形】</p> <p>○得られた結果から発展的に考え、新たに成り立つ事柄を見いだすことは概ねできている。</p> <p>4 (3) ①四角形EGFHの形状を選ぶ。</p> <p style="text-align: right;">(71. 7/71. 1)</p> <p>○得られた結果から発展的に考え、新たに成り立つ事柄を見いだすことに課題がある。</p> <p>4 (3) ②四角形EGFHがひし形になるとき、成り立つ条件をかく。</p> <p style="text-align: right;">(20. 1/28. 5)</p> <p>○与えられた証明の条件の根拠を指摘できることに課題がある。</p> <p>4 (1) $OA=OC$ が成り立つ根拠を平行四辺形の性質で説明する。</p> <p style="text-align: right;">(21. 3/26. 2)</p> <p>○与えられた事象を図形に着目して観察し、体積の関係をとらえることに課題がある。</p> <p>5 (1) 牛乳の残った体積はもとの体積の2分の1になる理由を説明する。</p> <p style="text-align: right;">(16. 6/18. 3)</p> <p>5 (2) 牛乳の残った体積と、もとの体積の量の関係を選ぶ。</p> <p style="text-align: right;">(20. 6/22. 4)</p>	<p>【数量関係】</p> <p>○与えられたいくつかの情報を整理し対応させることは概ねできている。</p> <p>3 (2) 35 km～40 kmの間で難所になっているところに印をつける。</p> <p style="text-align: right;">(58. 1/60. 5)</p> <p>○与えられた情報から年齢と目標心拍数の関係を数学的にとらえることに課題がある。</p> <p>1 (2) 年齢と目標心拍数の関係を選ぶ。</p> <p style="text-align: right;">(22. 0/24. 2)</p> <p>○事象に含まれる関係を明らかにし、その関係を数学的にとらえ、説明することに課題がある。</p> <p>1 (3) 年齢が上がるとき、目標心拍数が低くなる理由を説明する。</p> <p style="text-align: right;">(12. 4/14. 3)</p> <p>○新たに与えられた情報と条件をもとに、走る速さを想定し、その理由を説明することに課題がある。</p> <p>3 (3) 5 kmまでで、走る速さが遅くなる地点を見だし、その理由を説明する。</p> <p style="text-align: right;">(13. 2/16. 1)</p> <p>◎新たに成り立つ性質を見だし、例にならって命題の形で記述する問題や与えられた事象を図形に着目して観察し、体積の関係をとらえ理由を説明する問題で無回答の生徒が多いことに課題がある。</p> <p style="text-align: right;">2 (2)② (45. 3/41. 5)</p> <p style="text-align: right;">5 (1) (56. 2/48. 0)</p> <p style="text-align: right;">無回答率 (泉佐野市/大阪府)</p>

3. 学習状況調査より

質 問 項 目	泉佐野市	大阪府	5 P O 3 P Δ	差
数学の勉強は好きだ	49.1 (54.9)	49.4 (49.3)		0.3
数学の授業の内容はよく分かる	65.2 (64.7)	66.3 (63.7)		1.1
数学の授業で問題の解き方が分からないとき、あきらめずにいろいろな方法を考える	59.2 (62.7)	62.1 (63.9)		2.9
数学の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考える	19.9 (31.1)	22.7 (30.2)		2.8
数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考える	59.8 (60.2)	60.9 (60.0)		1.1
数学の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしている	66.9 (62.5)	70.2 (62.5)	Δ	3.3
数学の授業で、問題の解き方や考え方が分るようにノートなどに書いている	68.8 (74.4)	72.0 (73.3)	Δ	3.2
解答時間は十分でしたか（数学A）	95.5 (87.0)	93.8 (89.3)		1.7
解答時間は十分でしたか（数学B）	88.9 (77.5)	87.4 (78.2)		1.5

※（ ）内は平成22年度全国学力・学習状況調査より

- 数学の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか
上記の項目は、昨年と比べ生徒の割合が増加し、生徒が公式やきまりの結果を学習するだけでなく、その理由まで学習しようという姿勢が改善されつつある。
- 数学の勉強は好きですか
上記の項目は、昨年と比べ数学の勉強が好きだと考えている生徒の割合が減少した。
- 数学の問題の解き方が分からない時は、あきらめずにいろいろな方法を考えますか
- 数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか
- 数学の授業で、問題の解き方や考え方が分るようにノートに書いていますか
上記の項目は、昨年と比べ生徒の割合が減少し、課題と考えられる。

設問別調査結果（中学校）

[数学A：主として知識]

設問別集計結果

設問番号	問題番号	設問の概要	学習指導要領の領域等			評価の観点			問題形式			泉佐野市	大阪府
			数と式	図形	数量関係	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な表現・処理	数量、図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	正答率（%）
1	1	10-6×2 を計算する	○				○			○		84.3	89.0
	2	(3x + y) - (x - y) を計算する	○				○			○		66.3	72.8
	3	3x ³ ×2x ² の計算結果を選ぶ	○				○		○			76.8	81.3
	4	(12a+4)÷4 を計算する	○				○			○		80.2	79.6
2	1	aが負のとき, aと3aの大小関係を選ぶ	○					○	○			45.2	49.8
	2	数直線上, -3からの距離が4以下である正の整数を求める	○				○			○		53.1	54.3
	3	2a+bで表される数量を選ぶ	○					○	○			67.6	74.7
	4	2x+y=5をyについて解く	○				○			○		60.3	69.1
	5	連立方程式 $\begin{cases} y=2x-4 \\ 2x+y=8 \end{cases}$ を解く	○				○			○		65.1	71.4
3	1	クラスの人数をX人としたときの方程式を選ぶ	○				○			○		65.8	69.9
	2	立てた方程式で, 注目した数量を選ぶ	○						○	○		24.4	29.5
4	1	直線外の点から直線に引いた垂線の作図の手順を選ぶ		○					○	○		82.7	83.8
	2	180度回転したとき, Aと重なる点を選ぶ		○				○		○		50.7	53.4
14	1	立方体の見取図と展開図の対応する点を選ぶ		○					○	○		76.4	78.1
5	2	空間図形ができるとき, 平行移動する面を選ぶ		○				○		○		28.7	30.6
	3	円錐の水を円柱に移したときの深さを求める		○				○		○		27.5	33.7
6	1	錯角の位置関係になっている角を選ぶ		○					○	○		33.7	38.2
	2	六角形の1つの外角の大きさを求める		○				○		○		61.8	65.8
7	1	三角形が合同になるとき, 角についての必要な条件を選ぶ		○					○	○		79.4	81.1
	2	三角形が合同になるとき, 辺についての必要な条件をかく		○					○	○		31.5	36.6
8	1	平行四辺形に新たな条件を加えたときの説明でまちがっているものを選ぶ		○					○	○		42.5	46.2
	2	底辺を垂直に二等分することを記号で表す		○				○		○		24.9	34.6

設問別調査結果（中学校） [数学B:主として活用]

設問別集計結果

設問番号	問題番号	設問の概要	学習指導要領の領域等			評価の観点			問題形式			泉佐野市	大阪府
			数と式	図形	数量関係	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な表現・処理	数量、図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	正答率(%)
1	1	年齢が14歳のとき、ややきつい運動をする場合の目標心拍数を求める式を選ぶ			○		○		○			52.4	51.7
2	1	2 年齢と目標心拍数の関係を選ぶ			○		○		○			22.0	24.2
3		3 年齢が上がるとき、目標心拍数が低くなる理由を説明する			○		○				○	12.4	14.3
4	2	1 3で割ると1余る数と2余る数の和を求める式をかく	○				○			○		51.6	55.2
5		1 3で割ると1余る数と2余る数の和が3の倍数になることを説明する	○				○				○	41.6	44.1
6	2	2 予想が正しくないことがわかる例を選ぶ	○				○			○		62.0	63.9
7		2 4の倍数になる数を見だし、例にならって命題の形でかく	○				○				○	30.5	33.3
8	3	1 25km~30kmのコースの特徴を選ぶ			○		○			○		49.9	53.9
9		2 35km~40kmの間で難所になっているところに印をつける			○		○				○	58.1	60.5
10		3 5kmまでで、走る速さが遅くなる地点を見だし、その理由を説明する			○		○				○	13.2	16.1
11	4	1 $OA=OC$ が成り立つ根拠を平行四辺形の性質で説明する		○				○		○		21.3	26.2
12		2 証明の方針にしたがって $OG=OH$ を証明する		○				○			○	31.4	35.4
13		3 四角形EGFHの形状を選ぶ		○				○				71.7	71.1
14		3 四角形EGFHがひし形になるとき、成り立つ条件をかく		○				○			○	20.1	28.5
15	5	1 牛乳の残った体積はもとの体積の2分の1になる理由を説明する		○			○				○	16.6	18.3
16		2 牛乳の残った体積と、もとの体積の量の関係を選ぶ		○			○				○	20.6	22.4

平成23年度大阪府学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）中学校英語

1. 全体の傾向

- ・問題数は30問。正答数分布は、大阪府とほぼ同様であるが、大阪府と比べ上位層がやや少ない。
平均正答率（泉佐野市 57.0 / 大阪府 61.1）

2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率/大阪府正答率）

英語	設問からの分析
<p>【聞くこと】</p> <p>○具体的な内容や大切な部分を聞きとることは概ねできている。 1 (3)、1 (4) 二人の会話と質問を聞き、適切なものを選択することができる。 (83.4/90.0・87.3/87.8)</p> <p>○問いかけに対する適切な応答を考えることに、やや課題がある。 2 (2)と2 (4) 二人の会話を聞き、最後の発言に続く応答として適切なものを選択することができる。 (54.6/63.5・32.3/37.0)</p> <p>【読むこと】</p> <p>○文法、語法を理解することや文脈に即した語句を使うことにまだまだ課題がある。 3 (1) 適切な動詞の形を選択する。 (47.1/52.0)</p> <p>4 ②、5 ①、5 ② 文章を読み、文脈に即した単語を書く。 (36.0/36.1・54.4/61.4・38.8/45.8)</p> <p>○英語で書かれた手紙の内容を理解することに課題がある。 7 (3) 質問の答えとなる英文を完成させるために、適切な単語を手紙の中から書き出す。 (62.4/69.9)</p>	<p>○英語で書かれたポスターから必要な情報を見つけ出すことは概ねできている。 8 (2)、8 (3) ポスターの中の情報として、適切なものを選択する。 (71.7/74.8・82.4/83.3)</p> <p>○まとまった内容の英文を理解することに課題がある。 9 (3) 英文の内容として適切なものを選択する。 (49.7/55.5)</p> <p>○適切な疑問詞を用いて疑問文を作成することにまだまだ課題がある。 10 (1)、10 (2)、10 (3)、10 (4) 適切な語句を使い、日本語の意味に合う英文を書く。 (25.1/32.0・35.2/42.6・12.6/15.3・27.2/28.3)</p> <p>○理由を添えた複文を完成させることに課題がある。 11 与えられたテーマに対する自分の考えやその理由を書く。 (31.5/35.6)</p> <p>◎文章を読み、文脈に即した単語を書く問題や適切な語句を使い、日本語の意味に合う英文を書く問題で無回答の生徒が多いことに課題がある 5 ② (25.5/20.4) 11 (25.7/21.7) 無回答率（泉佐野市/大阪府）</p>

3. 学習状況調査より

質 問 項 目	泉佐野市	大阪府	5 P O 3 P Δ	差
英語の勉強は好きだ	47.3	49.3		2.0
英語の授業の内容はよく分かる	60.0	60.2		0.2
英語の授業で教科書の単語や本分を読むとき、声を出して読んでいる	59.6	66.0	○	6.4
英語の授業で習った表現を用いて、まわりの人や先生、ALT と実際に会話をしている	18.9	26.0	○	7.1
英語の授業で自分の考えや表現を英語でスピーチすることがある	22.9	31.4	○	8.5

- 英語の授業が好き、内容もよく分かる生徒については大阪府と比較して大きな差がない。
しかし、声に出してよむことや実際に会話をすることなど、表現として活用することにまだまだ課題がある。

設問別調査結果（中学校） [英語]

設問別集計結果

設問番号	問題番号	設問の概要	学習指導要領の領域等				評価の観点			問題形式			泉佐野市	大阪府	
			聞くこと	話すこと	読むこと	書くこと	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	言語や文化についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	正答率(%)
1	1	二人の会話と質問を聞き、適切なものを選択する	(飲みたい物)	○					○		○		98.0	97.1	
2			(映画の始まる時間)	○					○		○		79.6	87.6	
3			(土曜日に行った場所)	○						○		○		83.4	90.0
4			(通学手段)	○						○		○		87.3	87.8
5	2	二人の会話を読み、最後の発言に続く応答として適切なものを選択する	(どこから来たか)	○					○		○		86.1	89.3	
6			(映画の感想)	○					○		○		54.6	63.5	
7			(演奏できる楽器)	○						○		○		74.4	79.5
8			(兄弟の職業)	○						○		○		32.3	37.0
9	3	適切な動詞の形を選択する	(to play)			○				○	○		47.1	52.0	
10			(watching)			○				○	○		63.1	62.1	
11	4	文章を読み、文脈に即した単語を書く	(morning)			○				○		○	36.0	36.1	
12			(What time)			○				○		○	56.2	57.8	
13	5	文章を読み、文脈に即した単語を書く	(have)			○				○		○	54.4	61.4	
14			(buy)			○				○		○	38.8	45.8	
15	6	電子メールを読み、適切な駅名を書き出す				○				○		○	61.7	65.9	
16		電子メールの内容と資料の情報を照合し、適切な電車名を書き出す				○				○		○	20.1	23.4	
17	7	質問の答えとなる英文を完成させる	(teach)			○				○	○	○	69.0	69.2	
18		ために、適切な単語を手紙の中から書き出す	(Sunday)			○				○	○	○	68.9	73.8	
19			(ate または had)			○				○	○	○	62.4	69.9	
20	8	ポスターの中の情報として適切なものを選択する	(誰へ向けたポスターか)			○				○		○	65.0	69.3	
21			(パーティで何が出来るか)			○				○		○		71.7	74.8

中学校学習状況調査【生徒質問紙99問】より分析 概要

泉佐野市の子どもたちの意識調査を、質問に対して4択（82問）で選ぶものは、選択肢1, 2と3, 4はそれぞれ同じ傾向と捉える。（例えば、1. 当てはまる 2. どちらかといえば、当てはまる 3. どちらかといえば、当てはまらない 4. 当てはまらない）

また、それ以外の質問（17問）は特徴的な事柄を取り出し、それらを大阪府と比較している。

下記の表には資料から大阪府と比較して5pt（ポイント）以上差のあるものを列挙した。また、下線部に関しては10pt以上の差があるものを示している。（*泉佐野市の表中●は正答率と関係がある。）

設問内容種類別の大阪府との比較で差が大きい特徴のある項目

設問内容種別	質問事項	<泉佐野市pt/大阪府pt>
【家庭生活の様子】	○家の人に、博物館や美術館などに連れて行ってもらったことがある。	<26.8/32.5>
	○あなたの家の人、学校や地域の活動に参加している。	<32.3/44.1>
	○普段（月曜日～金曜日）の就寝時刻が午前1時以降である。	<19.1/13.3>
	○普段の睡眠時間が7時間以下である。	<50.4/41.6>
	○自分だけが使うものとして、持っているもの。 テレビ	<33.0/27.6> 自分の部屋<74.5/68.1>
【家庭学習の様子】	○家や図書館で、普段、1日あたり全く読書をしない。	<47.8/33.9>
	●あなたの家には、参考書や辞書がある。	<63.0/71.7>
	○学校の授業以外に、普段、1日あたりの学習時間が2時間以上である。	<51.9/45.2>
	○土・日曜日などに1日あたりの学習時間が2時間以上である。	<47.8/40.9>
	●中学校を卒業して大学まで進学したいと思っている。	<29.8/38.9>
【学校での学習の様子】	●解答を文章で書く問題について、最後まで解答を書こうと努力した。	<74.1/79.5>
	●言葉や式を使って、わけや求め方を書く問題について、最後まで解答を書こうと努力した。	<65.9/73.0>
	○国語の授業で、意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫している。	<33.1/39.2>
	●国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとめりに内容を理解しながら読んでいる。	<60.2/65.5>
	●英語の授業で教科書の単語や本文を読むとき、声を出して読んでいる。	<59.6/66.0>
	○英語の授業で習った表現を用いて、まわりの人や先生、ALTと実際に会話をしている。	<18.9/26.0>
	○英語の授業で自分の考えや表現を英語でスピーチすることがある。	<22.9/31.4>
	○あなたの学級では、みんなで話し合っって学級のきまりなどを決めている。	<64.1/69.5>

	<p>○あなたの学級では、間違ったことを発言したときからかわれることがない。 <71.8/65.2></p> <p>○普段の授業では、本やインターネットを使って調べる活動をよく行っている。 <11.4/17.4></p> <p>○普段の授業では、自分の考えを発表する機会がよくある。 <31.7/38.8></p> <p>○普段の授業では、自分の考えをノートやプリントにまとめる活動をよく行っている。 <52.8/59.1></p> <p>○ゆっくりといねいに学習するコースや、早く進むコースなどに分かれて行う授業はよくわかる。 <58.6/50.6></p> <p>●朝の学習などで、計算や漢字の問題を短い時間でくりかえし行う学習によって力がついた。 <51.9/35.2></p>
--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

平成23年度大阪府学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）中学校質問紙

回答項目が3項目以上ある場合における割合については、肯定的・否定的な回答の2つの区分で判断して算出（「よく行った・どちらかといえば行った」を肯定的な回答ととらえた）した上で、肯定的な回答の割合を示した。

学習規律について・・・各校において徐々に学習規律の維持が進んでいるが、授業中の私語の面などまだまだ課題があり、学力との関連も深いと考えられるため、引き続き指導の徹底が必要である。		
質 問 事 項	泉佐野市	大阪府
生徒は、熱意をもって勉強している	80.0%	88.4%
生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いている	40.0%	87.7%
生徒は、礼儀正しい	60.0%	78.0%
学習規律の維持を徹底している	100.0%	87.9%
学校や地域であいさつするよう指導している	100.0%	96.7%

家庭学習について・・・課題(宿題)を与え家庭学習を促す状況は進んでいるが、具体的な指導、積極的な働きかけについて課題があると考えられる。また、自主的な学習の進め方の指導についても課題があると考えられる。		
質 問 事 項	泉佐野市	大阪府
国語、数学、英語の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えた	100.0%	88.7%
学校として、生徒に対して家庭での学習方法について具体的に指導した	60.0%	78.5%
学校として保護者に対して生徒の家庭学習を促すよう働きかけた	60.0%	88.1%
家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりする宿題を出した	40.0%	64.4%

学習環境について・・・新学習指導要領の完全実施に向け、朝の「学習タイム」に取り組む学校が増加したが、併行して読書に親しむ生徒を育てるための「朝の読書」を継続している学校もある。長期休業中の学習サポートは充実しているものの、放課後や土曜日の補充学習の充実に課題がある。ICTの活用については、前年度に比して広がりがあるが、まだ府の水準には至っていない。		
質 問 事 項	泉佐野市	大阪府
「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けている（週に1回以上定期的）	60.0%	65.1%
計算、漢字・語句、英単語等の定着について、全校が一斉に取り組む「学習タイム」等（朝学習等）の時間を毎日、または週に数回行った	80.0%	43.6%
長期休業日を利用した補充的な学習サポートを実施した（延べ5日以上）	80.0%	76.3%
放課後を利用した補充的な学習サポートを週に1回以上実施した	20.0%	56.4%
土曜日を利用した補充的な学習サポートを行なった	0.0%	16.2%
授業の中で、生徒がICT機器を使う学習活動を行っている	60.0%	61.6%
授業の中で、教員がICT機器を活用して指導を行っている	40.0%	64.4%

指導の工夫について・・・習熟度別の少人数による指導は広がりを見せている。指導方法においては、様々な取組みや指導が行われているが、改善すべき点が多く残されている。

質 問 事 項	泉佐野市	大阪府
数学・英語の授業において、習熟度別の少人数による指導を行っている	80.0%	78.9%
国語の授業では、様々な文章を読む習慣を付ける指導を行っている	100.0%	87.9%
国語の授業では、目的や相手に応じて話したり聞いたりする指導を行っている	40.0%	81.7%
数学の授業では、実生活における事象との関連を図った指導を行っている	40.0%	64.0%
その時間のめあて（目標や課題）を明確に示して進めている	100.0%	89.2%
生徒の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導を行っている	40.0%	88.4%
生徒の発言や活動の時間を確保している	60.0%	83.8%
生徒が自分の考えや意見を書く時間を取り入れた指導を行っている	40.0%	77.6%
生徒が資料を適切に使って発表するような指導を行っている	20.0%	54.0%
生徒が自分で調べたことや考えたことを分かりやすくまとめ、書かせる指導を行っている	60.0%	69.4%
生徒が話し合う場面を取り入れた指導を行っている	40.0%	68.7%

自主活動について・・・生徒の自主性を伸ばすための取組みや、集団づくりのための取組みが進んでいる。

質 問 事 項	泉佐野市	大阪府
学校全体で、生徒の集団づくりのための具体的な取組みを行っている	100.0%	94.8%
生徒一人ひとりの気持ちをつかむための具体的な取組みを行っている	100.0%	91.7%
生徒会活動等について、主体的な活動を促すように指導を行っている	100.0%	96.0%

学習状況調査の結果について・・・学習状況調査の分析結果を授業改善に反映させ、学校全体で組織的に活用する仕組みが確立している。しかし、保護者や地域の人たちへの公表・説明、働きかけの面で課題がある。

質 問 事 項	泉佐野市	大阪府
全国学力・学習状況調査等の自校の結果を分析し、指導計画等の作成や普段の授業改善に反映させている	100.0%	95.7%
全国学力・学習状況調査等の自校の結果を調査対象学年・教科だけでなく、学校全体で活用している	100.0%	88.5%
全国学力・学習状況調査等の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行っている	40.0%	89.6%
全国学力・学習状況調査等や学校評価の結果などを踏まえた学力向上の取組みについて、保護者や地域の人たちに対して働きかけを行っている	60.0%	76.7%

<p>学校運営について・・・地域との連携、地域人材の活用については進んできているが、さらに「開かれた学校」としての取組みを進めることが望まれる。授業改善に関する取組や研究を進めるための校内研修など、職員集団の資質向上のための取組みも進んできている。</p>		
質 問 事 項	泉佐野市	大阪府
地域の人材を外部講師として招聘した授業を行っている	40.0%	46.0%
ボランティア等による授業サポート（補助）を行っている	20.0%	32.4%
P T A や地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加している	100.0%	84.5%
学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者や地域の人が学校における教育活動や様々な活動に参加してくれる	60.0%	67.7%
学校の教育活動の情報について、月に1回以上の頻度でホームページを更新した	60.0%	66.2%
地域の人が自由に授業参観などができる学校公開日を設けている	80.0%	74.4%
学校教育目標などにあわせて、学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っている	100.0%	92.1%
教員が、他校や外部の研修機関などの学校外での研修に積極的に参加できるようにしている	80.0%	94.9%
教職員集団は何事にも積極的に取り組もうという雰囲気がある	100.0%	95.3%
日常的に教職員同士で、指導方法について相談し合っている	100.0%	94.5%